

# 地球温暖化対策の連携(「九州環境アプリ(仮称)」の開発)

【幹事】 大分県 生活環境部 うつくし作戦推進課

【参加県】 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県

## 目的

住民に対する地球温暖化防止の普及啓発活動を各県共同で広域的に実施することにより、その効果を広範囲に広げる。

## 取組内容・成果

平成20年度より、九州・山口各県と経済界が連携し、住民に対する「地球温暖化防止」の普及啓発活動を広域的に実施している。

### 【主な活動内容】

- 企業等への地球温暖化対策の取組要請を、九州地方知事会長と経済団体4団体との連名で実施。
- 統一キャンペーン用ポスターを作成。
- 統一キャンペーンの参加事業所や、家庭と事業所における省エネの取組の優良事例を九州地方知事会及び各県のホームページで公開。
- 統一キャンペーン用の標語ポスターを作成、配付。
- 経済団体と共同で環境学習体験プログラム集を作成。
- 九州地域戦略会議が策定した「低炭素社会を目指す九州モデル」アクションプラン重点戦略の推進。  
(沖縄県、山口県を除く。)
- 家庭でのCO2削減行動にインセンティブを付与する「九州版炭素マイルージ制度」の実施。  
(沖縄県、山口県を除く。)

## これまでの課題・今後の取組

### <九州版炭素マイルージ制度の課題>

- ・紙ベースの取組は参加者が固定化し活動に広がりがなくなってきた。
- ・各県独自の省エネ啓発等を行っていることから、マイルージ制度の取り組み方に温度差が生じている。
- ・環境関連イベントへの参加など、節電以外の行動に結びつけるためには幅広い情報発信が必要。

### <今後の取組>

幅広い情報発信とともに手軽にCO2削減行動に取り組めるスマートフォンアプリを開発。(沖縄県、山口県を除く。)

### スマートフォンアプリ「九州環境アプリ(仮称)」の概要

アプリの構成(例)

- 家庭のエコ活動の記録
  - ・ 電気、ガス、水道使用量、ゴミ排出量などを記録
  - ・ CO2排出量を算出、推移を表示
- 毎日エコチェック
  - ・ マイバック持参、ゴミ分別などの身近な省エネ行動を毎日チェック
- 環境行動・イベント参加
  - ・ 環境行動や環境関連イベント、研修会に参加し、QRコードで実績登録
- 各県の環境関連情報を九州住民に発信

福岡県のアプリTOP画面



ポイントを貯め、九州各県の特産品が当たる抽選に応募

アプリ画面の表示で協力店のサービス利用が可能

※令和2年3月から稼働している福岡県のアプリ「ふくおかエコファミリー応援アプリ(エコふぁみ)」を九州の住民が利用できるよう拡大